

ハーバード美術館

南無仏太子像の研究

阿部泰郎／阿部美香／近本謙介／

レイチェル・サンダーズ／瀬谷愛／瀬谷貴之 編

定価二四、二〇〇円（本体二二、〇〇〇円＋税一〇％）

B5判上製函入 口絵四八頁 本文三三六頁 挿図一三〇点

ISBN 978-4-8055-0975-3 C3071



現在、その成立年代の知られる最古（正応五年・一二九二）の南無仏太子像であるハーバード美術館像についての総合的研究である本書は、図版篇、論考篇、資料篇の三部から成り、名古屋大学人文学研究科附属人類文化遺産アクトスト学研究センターと、ハーバード大学東アジア言語文化学部、ハーバード美術館による国際共同研究の成果である。論考篇は、日本側の総論以下五篇の論文と、米国ハーバード大学側の三篇との二部から成り、米国側の論文は全て翻訳。図版篇はすべてカラー写真にて掲載。美術史、仏教学、博物館学など様々な学問分野から、この像に秘められていた祈りと願いについて考察する。



宗教遺産の意義と価値の解明を試みた国際共同研究の成果

鎌倉時代、正応五年（1292）に造られたハーバード美術館蔵南無仏太子像（聖徳太子二歳像）について、像本体、また納入品40点にわたる納入品のひとつひとつを詳細に分析、成立年代の知られる現存最古の南無仏太子像である本像が誕生した背景に迫る。

目次

序言（阿部龍一）

本書の誕生まで（メリッサ・マコーミック）

緒言と凡例（阿部泰郎）

図版篇（…南無仏太子像本体と納入品四〇点のカラー図版を収録）

論考篇

〔総論〕

ハーバード美術館 南無仏太子像の宗教テキストとその文脈（阿部泰郎）

序章

第一章 中世聖徳太子信仰における挙内御舍利と南無仏太子の生成

第二章 中世聖徳太子童子形図像の展開と南無仏太子像の誕生

第三章 像内納入宗教テキストの体系とそのコンテキスト

〔各論〕

中世律宗の聖徳太子信仰とその造像（瀬谷貴之）

中世聖徳太子絵伝における南無仏太子説話の図像（瀬谷愛）

ハーバード美術館 南無仏太子像像内納入戒疏談義聞書について（近本謙介）

〔特論〕

鎌倉期律宗による比丘尼僧伽の再生（大谷由香）

〔ハーバード大学・美術館〕

セジウィック蔵・聖徳太子童子像（ジョン・M・ローゼンフィールド）

ハーバード美術館の南無仏太子像（レイチェル・サンダース、

アンジェラ・チャン、ペンリー・ナイプ、グレッグ・リン）

ハーバード大学大学院生・研究報告集

資料篇

納入品解説（阿部美香編）

納入品翻刻（阿部泰郎・近本謙介）

戒疏談義書注文典拠対照表（近本謙介）

納入番号・資料名対照表（阿部美香）

謝辞（近本謙介）



関連書籍

日本彫刻史基礎資料集成 鎌倉時代造像銘記篇 【第1期全8巻】 2013年3月完結

水野敬三郎・井上 正・西川杏太郎・田邊三郎助・副島弘道・山本勉・根立研介 編
セット定価 298,100 円 (10%税込)

第1～7巻 A4判上製函入(2分冊) 定価各 36,300 円 (10%税込)

第8巻 A4判上製函入(3分冊) 定価 44,000 円 (10%税込)

【第2期全8巻】 2020年3月完結

水野敬三郎・西川杏太郎・田邊三郎助・副島弘道・山本勉・根立研介・
武笠朗・岩田茂樹・奥健夫 編

セット定価 298,100 円 (10%税込)

第9～16巻 A4判上製函入(2分冊) 定価各 36,300 円 (10%税込)

仏教と造形 信仰から考える美術史

長岡龍作 著 定価各 33,000 円 (10%税込)
B5判上製函入 本文462頁 口絵16頁 2021年12月刊 ISBN 978-4-8055-0898-5

東アジア仏教史論

藤岡 穰 著 定価各 19,800 円 (10%税込)
A5判上製函入 本文772頁 口絵16頁 2021年7月刊 ISBN 978-4-8055-0893-0

仏教彫像の制作と受容 平安時代を中心に【國華賞受賞】

奥健夫 著 定価各 19,800 円 (10%税込)
A5判上製函入 本文728頁 口絵16頁 2019年6月刊 ISBN 978-4-8055-0872-5

中央公論美術出版

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-10-1
IVYビル6F

Tel: 03-5577-4797 Fax: 03-5577-4798

お取り扱いは